

事務局だより

本年4月から本部事務局は神戸市外国語大学から同志社大学に移りました。長きにわたり幹事として事務局運営にご尽力いただいた辻本庸子氏、松永京子氏が退任されました。本学会のウェブサイトの刷新など様々な面で学会運営にご貢献いただき、感謝申し上げます。新事務局は、引き続き学外幹事として難波江仁美氏にご助勢いただきながら、新たに白川恵子が幹事に就任し、藤井光、石塚則子の四名体制で運営してまいります。皆様から変わらぬご支援を賜りまして、円滑に事務局運営ができますように、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

また資料室も本年度より愛知教育大学から中京大学に移管しました。2007年から長きにわたり資料室を運営された尾崎俊介氏が幹事を退任され、森有礼氏が新たに幹事として就任されました。編集室では有光道生氏が退任され、新たに幹事として石原剛氏が就任されました。退任された両先生には、これまで学会運営に幹事としてご尽力いただき、深く御礼申し上げます。

ご案内のように、第56回全国大会は、10月14日(土)、15日(日)に鹿児島大学(郡元キャンパス)で開催されます。第1日の開会式(午後1時15分より)におきましては、第8回新人賞ならびに第2回日本アメリカ文学賞の選考結果が発表されます。多数ご参加ください。続く研究発表では、10室に分かれて計38名の会員が発表を行います(前回第55回大会は39名)。年々会員数の微減とともに、発表者が30名を切った年もありましたが、昨年に引き続き40名近くの発表者となりました。これも各支部の日頃の地道なご努力があったことと存じます。心より御礼申し上げます。力のこもった発表が期待されますので、皆様ふるってご参加ください。また、ご多忙のところ快く司会をお引き受けいただきました先生方にはこの場を借りまして御礼申し上げる次第です。

第2日は、午前10時15分からの総会の後、作家の東山彰良氏をお迎えして特別講演「越境と価値観の相対化」が予定されています。午後1時30分からのシンポジウムは、「対抗文化と伝統、対抗文化の伝統」(東北支部発題)と「Drama, Theater, Performance & Beyond—演劇研究の諸相」(九州支部発題)の2つが企画されています。どちらも刺激的な視点から新たにアメリカ文学を捉えようとする意欲的な企画であり、フロアからの質疑も交え、活発な議論が展開されるものと期待しております。午前と午後の間に挟まる形で開催されますワークショップでは、アメリカ文学・授業方法研究会による「アメリカ文学作品を英語の教室でいかに扱うか—The Great Gatsbyの場合」および九州ヘンリー・ジェイムズ研究会による「American Literature and Neuroscience (アメリカ文学と神経科学)」が企画されています。

第1日目目の研究発表終了後に、鹿児島大学学習交流プラザ1階のラウンジにて懇親会が開かれます。会員同士が交流する貴重な場として、毎年多数のご参加をいただいております。尚、今年は昨年よりも開始時間が30分早くなり、6時より開催する予定ですので、ご留意くださいませ。準備の都合上、あらかじめ参加者の人数を把握しておく必要がありますので、参加ご希望の際には「会報 ALSJ」に添えられています予約用のハガキ(要切手)にご記入の上、9月20日までに郵送していただきますようお願い申し上げます。

毎年の全国大会の重要な企画の一つに、賛助会員である書店・出版社による書籍展示があります。研究書・資料の最近の出版動向を知るだけでなく、賛助会員と一般会員とが交流を行う貴重な場として、書籍展示場に多くの方々にお立ち寄りいただきたいと存じます。

第56回大会準備でご尽力いただいております九州支部、並びに開催校である鹿児島大学の大会運営委員の先生方をはじめ関係者の方々には、ひとかたならぬお世話になり、改めまして御礼を申し上げます。

昨年度は、中・四国支部および開催校のノートルダム清心女子大学の大会運営委員の先生方をはじめ多くの方々のご尽力により、盛会のうちに第55回全国大会を無事終えることができました。この場を借りまして皆様に心より御礼申し上げます。

来年の全国大会は東京支部で開催される予定です。詳細が決まりましたら、また本学会ウェブサイトなどでお知らせいたします。

「会報 ALSJ」第55号をお届けしています。今年は「名簿補遺」の年に当たります。個人情報保護にも留意しつつ、迅速に対応していただきました各支部の事務局の先生方に御礼申し上げます。また「会報 ALSJ」の「本部構成」「支部構成」では、今年度の役員の方々の先生方や支部活動が紹介されています。「支部の頁」は、各支部事務局から寄せられた報告を掲載し、各支部の活動状況の詳細を窺い知ることができる、貴重な記録となっています。今後とも各支部事務局のご協力をお願いいたします。

「会報 ALSJ」を毎年8月末に発行できるのは、ひとえに京都の山口書店編集部の皆様のご尽力によるものです。大会プログラム、研究発表やシンポジウムのレジュメ原稿、会員名簿の整理から、丁寧な校正にいたるまで、毎年細やかなお心配りをいただき、心より感謝申し上げます。昨年度をもちまして、長年にわたり迅速かつ丁寧なご対応でお助けいただいた竹村春美氏が編集部を退かれました。長年のご尽力に厚く御礼申し上げます。竹村氏に代わりまして金子恵氏が本年度より会報の編集作業にご協力くださることとなりました。

事務局からのお願い：住所・勤務先変更、入会申し込み、会費の納入などの手続きに関しましては、本部事務局ではなく各「支部事務局」へご連絡くださいますようお願いいたします。ただし、東京支部では「毎日学術フォーラム」に事務手続きを委託していますので、「東京支部ホームページ」の「入会案内」をご参照のうえ、「毎日学術フォーラム 日本アメリカ文学会東京支部会員係」にご連絡ください。また、ご著書をご惠贈いただく場合は、本部事務局ではなく資料室と編集室へご送付のほど、よろしくお願い申し上げます。学会ウェブサイト：本学会では、会員の皆様の情報交換の場としてウェブサイトをさらに充実させていく所存です。各種講演会等のお知らせも掲載することができますので、「掲載のお知らせ」よりお申し込み下さい。会員の皆様から資料室宛にご惠贈いただきましたご著書も随時掲載しております。ぜひ情報交換の場としてご活用くださいませ。

(文責 本部事務局幹事 石塚則子)